

むさしNet

(発行)

*働きやすい職場をめざす

(連絡先) ルネサス武蔵の会

*東村山市恩多町3-11-18 谷口利男

*電話・FAX ; 042-394-0937

*メール; hitachikon@jcom.home.ne.jp

*要望・意見を気軽にお寄せ下さい。

賃上げ要求の検討

06春闘の要求が検討されています。電機連合は「現行個別賃金水準を2000円」改善を図る、としています。ゼンセン同盟は、定昇プラス2500円賃上げの原資(定昇込みの場合平均3%または月額7500円)鉄鋼や造船などで構成される基幹労連も、2年で3000円の賃上げ案で準備をしています。

日本経済は「いざなぎ景気」(65年11月～70年7月)を追い越す長さになると言われていますが、生活実

本当に好景気?

皆さんは新年をどのような夢と期待を抱いて迎えられたでしょうか?

生活の安定と向上を!

新年あけましておめでとーございます

感では感じられない状況ではないでしょうか?

経済構造の転換を

ゼロ金利の下では、輸出が伸びる限り大企業を中心に景気は維持されるが、海外景気が落ち込んだ時の不況下を免れないことになります。やはり、消費主

導の経済構造に変えていく必要があります。

賃上げは必要だ

そのためには06春闘で5年



ぶりの賃上げを要求し、その実現を勝ち取って行かなければなりません。

ルネサスとしては、今後「日立労組と三菱電機労組と連携しながら具体的な要求を検討する」としているので、職場要求を反映させていきます。

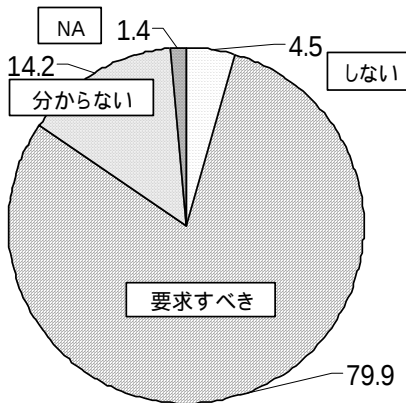
集積回路

▼ゼロ金利政策は、家計から企業への過度の所得移転が行なわれ、賃金の減少と相まって消費の低迷をもたらし、国内景

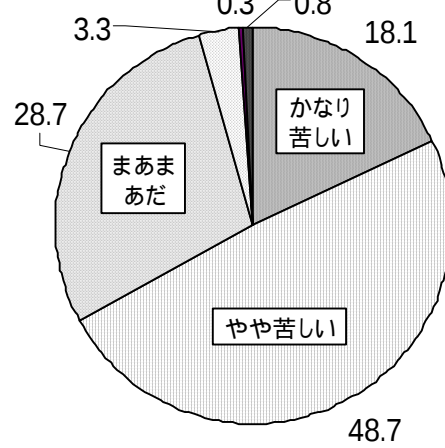
気回復でなく輸出増での「景気拡大」となっている。国の「国民所得統計」の03年度では、受け取り利息が5・3兆円に対して、利子の支払いが14兆円と、9兆円の支払い超過となっている。92年から03年までの11年間で見ると、家計が失った利子所得は218兆円、非金融法人は140兆円、政府部門は125兆円の恩恵を受けた。一方、所得面では、国税庁発表の「民間給与実態統計」によると、97年の211兆円をピークに毎年減少し、04年では195兆円となっている。06春闘でのベア要求は、2000円程度の議論であるが春闘の流れを変えることが大切と考えています。

06年春闘アンケート結果の特徴点

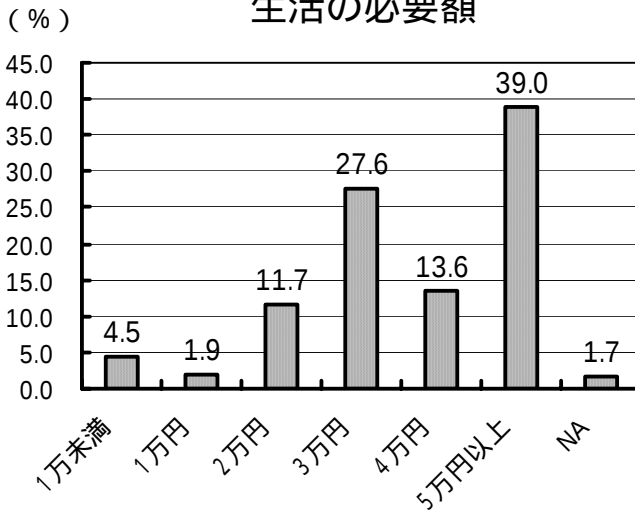
ベア要求をすべきか？



生活実感の実態



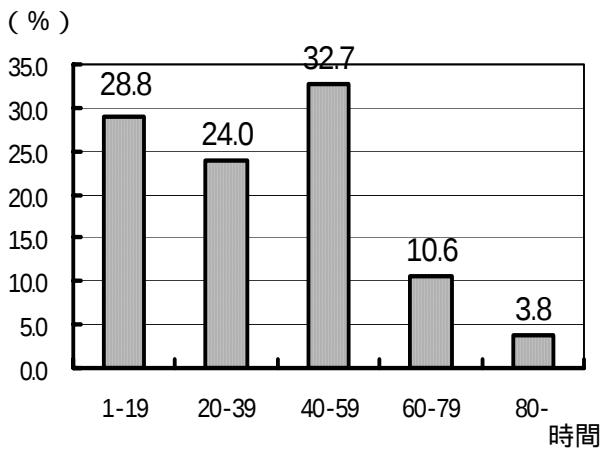
生活の必要額



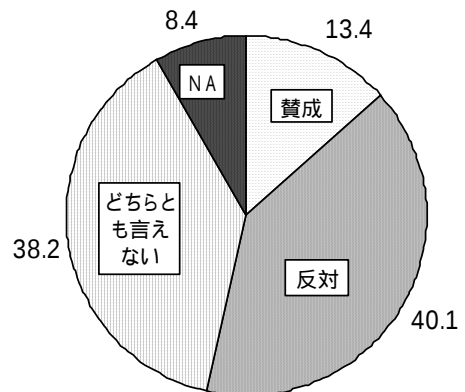
電機労働者懇談会が取り組んだ「06春闘アンケート」における「日立関連を集計した結果」の特長について報告します。

質問の中で聞いた「生活の必要額」の加重平均は日立「3万6752円、東芝「3万3919円、沖電気「3万5288円、NEC「3万3421円となり、切実な実態が明らかになりました。

サービス残業の時間分布



成果主義賃金



労組よ、正しく強かれ

「日経」の「コラム」「春秋」

12月17日付を読んで感じたことを紹介したい。旧日経連元専務理事であった松崎芳伸氏のゼネコン汚職の責任は経営者にあつたが「労働組合の諸君がしっかりと監視していれば、こんな不祥事は防げたはずだ」と述べたことを紹介し、昔、日経連の幹部

が労働組合の指導者たちを日本工業倶楽部に招いて懇談をしたとき、お昼になったのでカレーライスを出した。しかし、「彼らは一口も食べなかつた」という。潔癖すぎるほど、けじめにうるさかつた組合の運動家を覚えていたので、企業のお目付役として非力な組合がじ

ルネサス労組の基本理念

12月13日の第8回評議員会で職場からの「要望・意見」は反映され、執行部見解が出されたので大要を紹介します。

*活動全体について「これまでの活動を精査し、必要なことは残し、新たに取り組む必要があることはやる方向で検討する」

*組合費について「必要な活動を維持しつつ、どこまで切り詰められるか再度確認していく」

*活動理念について「経営対策をしっかりとやるとの思いで作成したが、誤解を招く表現であるとの指摘なので再度見直していく」

*その他について「頂いた意見については労組設立委員会での論議に反映させていく」としています。

れつたかつたようだ。とふれている。最後に戦後の労働攻勢に対抗して旧日経連が発足したとき「経営者よ、ただし強くかれ」を掲げた。今は逆に「組合よ、正しく強かれ」と結んでいる。

このコラム記事は、企業内労働組合の運動の理念や近年の労働運動の衰退を嘆いているのか、企業の健全な発展、最近特に指摘されている企業の社会的責任「CSR」の発揚か、労働運動に携わっている一人として考えさせられる内容であった。

日立など3社、最先端半導体を共同生産、来月に準備会社

日立、東芝、ルネサスの3社は最先端半導体の共同生産に向けた準備に

休憩室

雪降ろして死者

天は何でそんなに冷たいの？

寒波で何と高野菜

キャベツのせんぎりも大変だ

今年の抱負

安心 安全 安泰な日本に

入ることで合意した。来年1月に準備会社を設立、07年をメドにデジタル家電の心臓となる次世代システムLSI（大規模集積回路）の生産を始めた。考え、巨額の投資が必要なLSI生産を巡っては、今秋、米韓勢に対抗するため国内メーカーが大同団結する計画が浮上した。資金負担などの調整がついておらず、参加企

業を絞る形で始動する。3社が設立する準備会社は資本金数億円規模で、事業化に向け採算性などを調査するほか、生産計画をつくる。来年中に工場建設・運営を担う会社へ衣替えしたい考え。（05年12月28日「日経」より）日立は「独立の半導体ファウンドリ事業の企画検討を共同で開始」とコメントを発表した。

職場だより

新システム移行

いままでの端末作業が三菱側との統一した新しいサップというシステムに移行された。それに伴い新しくパソコンを買って新システムをたちあげたが、パソコン購入は職場の経費で購入させられ

今年は国際砂漠年

国連は今年を「砂漠と砂漠化に関する国際年」と決めました。日本には砂漠はありませんからなじみがありませんが、世界中の乾燥地で一年間で九州と四国を合わせたぐらいの面積が砂漠化されています。世界の人口の6人に1人、9億人が砂漠化の影響を受けておりそこに住む人々の暮らしを脅かすだけでなく、地球全体の問題になっています。砂漠化とは「土の中の栄養が減って植物が育たなくなる」と原因の9割は誤った放牧や耕作といった人間活動が占めています。日本の木材の輸入、農作物の輸入など砂漠化と日本人の暮らし方は無縁ではありません。 H子

今年の豪雪で 考えさせられた

今年はかつてない大雪で被害状況が毎日報道されています。わたしの実

た。おかげで職場の経費がなくなり消耗品が来期まで買えない状況である。本社の方針で新しいパソコンが必要なのだから本社で用意するのが当然のことなのに。 M子

家も新潟県の豪雪地帯。電話で様子を聞くと兄は除雪のために「毎日朝四時に出かけて帰りは夕方六時もう

くたくただ」と悲鳴をあげています。

姉の電話は「あととりに嫁さんがいなくなったり、結婚していても遠くに住んでいたりでこの先、村はどうなるのやら。早くいつ

た（亡くなる）者勝ちだと話している」とのこと。雪は自然災害でどうすることもできませんが、子どもたちが農業をつがずに出て行ってだんだん過疎の村になるのは国の農業政策に問題があります。年寄りだけで雪下ろしができるというところには国の援助を望みます。ようやく自衛隊が除雪に出動をはじめました。戦争の訓練などしてない

絵手紙でご挨拶



で国内の困っている地域にどんどん派遣してもらいたいものです。 M子

賃上げが必要

マスコミなどでは、景気の拡大が戦後最長らしいなどと騒がしい。でも、私たちサラリーマンの懐が一向に暖かくならないのはなぜ？賃金はそんなに上がる見込みなし、逆に税金や年金などの負担

は増える一方…。せめて少しくらい、賃上げしてもらわないとやってられないね。 (K)

編集後記

新年明けましておめでとうございます。今年は春闘での賃上げやルネサス労組の結成など多くの課題があります。引き続きご支援をお願い致します。 (J)